平成24年度研究科横断型教育プログラム（Aタイプ）授業科目

開講方式	Aタイプ（研究科開講型）	研究科名	農学研究科	横断区分	文理横断型	開講場所	北部構内　農学・生命科学棟　セミナー室1にて開講予定
授業科目名	農学特別講義 Special Lecture of Plant Production Science			講義担当者所属・氏名	農学研究科　教授　白岩立彦、奥本裕、土井元章、米森敬三、冨永達、稲村達也、裏出令子、松村康生、北島宣		
配当学年	修士	単位数	2単位	開講期	後期	曜時限	水1限（8:45-10:15）
授業形態	講義						

〔授業の概要・目的〕

農作物および園芸作物の生態系と調和した効率的・安定的な生産と品質の向上の基礎、作物の環境と関連した生理生態的特性の究明、遺伝的異変の探索と遺伝分析、持続的な耕地環境およびその制御・維持に関わる技術の追求、食料・飼料としての品質の評価・設計などに関しての学際的知識の習得を目指す。

【研究科横断型教育の概要・目的】

２1世紀における地球規模の重要課題である食料問題は、生命、資源、エネルギー、地域社会、情報、文化など、文系と理系を横断する全てに関わっている。この授業科目では、これらの課題に対処し、人類の福祉の向上と持続的な繁栄に貢献することを目指した研究とその基礎知識を紹介し、文系、理系のそれぞれの分野の修士課程において、これらの問題に対応するための十分な知識を提供することを目指している。

〔授業計画と内容〕

以下のような課題について、1 課題あたり 1～3 週の授業をする予定である。

1. 作物環境生理、作物生産性態について（白岩）
2. 突然変異育種、遺伝分析法について（奥本）
3. 蔬菜花弁園芸、園芸生産環境調節について（土井）
4. 果樹園芸、果樹繁殖について（米森）
5. 雑草と雑草環境適応について（冨永）
6. 栽培システム、耕地生産性態について（稲村）
7. 品質設計開発、品質評価について（裏出、松村）
8. 植物生産技術、生産管理について（北島）

〔履修要件〕

生物学、植物生理学などの基礎的な知識を習得していることが望まれる。

〔成績評価の方法・基準〕

出席点、小テスト、小レポート、授業内での発言等から総合的に評価する。

〔教科書〕

特になし

〔参考書等〕

特になし

〔その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等）〕

講義に関連する情報は、農学専攻ホームページ http://www.agrohort.kais.kyoto-u.ac.jp を御参照下さい。